

NO. 5	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	3	平 野 武 志	
<p>1. 「ボランティア活動（団体）」への支援体制の再構築について</p> <p>様々なボランティア活動（団体）と行政とは、それぞれが独自の役割を持ち、連携・協力していく関係を保たなければなりません。現状もボランティア団体の主体性を尊重しながら間接的や側面的な支援をしていると認識しています。</p> <p>時代背景も変わり、人口減少が進む今後の将来を見据えたとき「環境美化」「教育・文化」「災害時の対応」「地域包括ケアシステムの構築」等、まちづくりを形成していくためには、ボランティア活動が必要不可欠です。</p> <p>当然ながらボランティア活動とは、強制されるものではなく自発的な活動ではありますが、行政として社会福祉協議会（ボランティアセンター事業）と連動し積極的に推進していくべきと考えます。</p> <p>支援体制やボランティア活動に係わる下記事項について、町長の見解を伺います。</p> <p>(1) ボランティア団体及び活動募集の現状について</p> <p>(2) 分野別のボランティア必要人数の一覧化の作成予定と新規ボランティア団体結成や現団体の活動拡充への協議や要請（特に社会福祉、地域包括ケアの構築には必要と考える）</p> <p>(3) ボランティア団体への経費支援の拡充・加入促進と町民アンケートの実施（町職員や町民への意識向上を図る）</p> <p>(4) 行政とボランティア団体との連携の構築（特に災害救助等の際には必要と考える）</p> <p>(5) 町内会や各種団体へ要請する活動とボランティア活動の差異についての考え</p>			町 長